

duplohex

A Hex derivative for 2 players, designed by
José Manuel Astilleros García-Monge

はじめに

デュプロヘックスはヘックスの派生ゲームで、2種類の駒(ディスクとリング)を使って遊ぶ、コネクション・ゲームに新しい可能性を開くゲームです。

自分の色のディスク、またはリングのどちらかを使って自分の色の対辺をつなぐことが、ゲームのゴールです。

遊具

- 7x7 Hex ボード
- 白ディスク x 24 と黒ディスク x 24
- 白リング x 24 と黒リング x 24

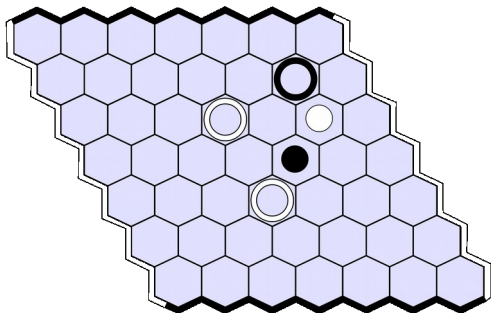
遊び方

ボードには何も置かれていない状態でスタートします。各プレイヤーは自分の色(白か黒か)を選び、自分の色のすべてのディスクとリングを手元に持ちます。

まず白が、自分のディスクかリングいずれか一つを、盤上の任意のマスに配置します。

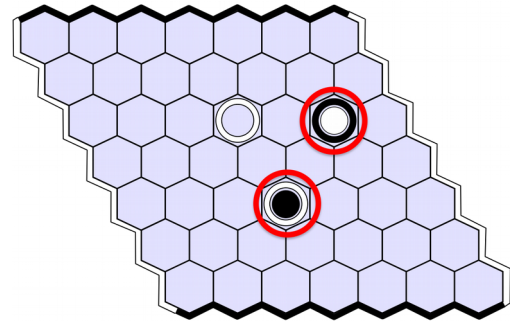
以降、黒から、両プレイヤーは交互に、自分のターンで、1. ディスクと 2. リングのそれぞれを使って、下記 aかbのアクションを取ります。ディスクとリングはどちらを先に使っても構いません。

1. ディスクを使って取るアクション:
 - a) 手元の自分のディスクを、盤上の空いているマスに置く。
または…
 - b) 盤上に配置済みの自分のディスクを、隣接するマスに配置された空のリング(黒または白)の中に移動する。リングの中に移動したディスクは、以降動かすことはできません。
2. リングを使って取るアクション:
 - a) 手元の自分のリングを、盤上の空いているマスに置く。
または…
 - b) 盤上に配置済みの自分のリングを、ディスク(黒または白)が配置された隣接するマスに移動し、そこにあるディスクにかぶせる。ディスクが中に入ったリングは、以降動かすことはできません。



黒のターンです。ディスクとリングそれぞれのアクションに、以下のような選択肢があります。

1. ディスク: a) 手元の黒ディスクを任意の空いたマスに配置するか、b) 盤上の黒ディスクを白リングが配置された隣接するマスに移動してその中に入れるか。
2. リング: a) 手元の黒リングを任意の空いたマスに配置するか、b) 盤上の黒リングを白ディスクが配置された隣接したマスに移動してそれにかぶせるか。



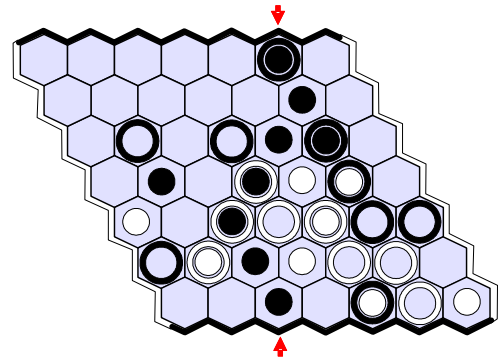
黒が自分のディスクとリングを移動した結果。
○で囲ったリングとディスクのセットは以降、動かすことはできません。

パスはできません。駒は重ねて置けません。

自分のターンで合法手がなくなったとき、プレイヤーは自分の手元のディスクかリングを、盤上に配置された任意のマス上のリングの中に入れるか、ディスクにかぶせて配置します。

終局

どちらかのプレイヤーが、自分のディスクまたはリングを使って自分の色の対辺をつなげることができたら勝ちです。



黒の勝利例。黒のディスクが↓と↑を起点・終点として黒の対辺を接続。

初心者向け派生ゲーム

6x6 ボードを使えば、短いゲームを遊ぶことができます。隣り合ったボードの縁一列を、その色のディスクとリングで埋めれば、6x6 ボードになります。

パズル

黒のターン。黒が自分の駒を動かすことで、勝利する。分かるかな？

